

第11回 アントレプレナーシップ・コンファランスの開催について

1. 概要

第11回アントレプレナーシップ・コンファランスを、日本ベンチャー学会、日本中小企業学会、企業家研究フォーラム、ファミリービジネス学会の共催で下記の要領で開催いたします。

今回も、アントレプレナーシップを中心に、4学会に関連する幅広いテーマの下、若手・中堅研究者の研究を鼓舞し、より良い研究を促進する目的で、通常の学会よりも時間をかけた濃密な議論を通して、論文の発展を促す「場」を提供します。このコンファランスは、ペーパー・ディベロップメント形式です。事前スクリーニングによって選ばれた4つの研究を、より精緻な学術論文へと発展させることを目指します。当日はオーディエンスも含め、フルペーパーを全員が事前に読了の上で参加し、4つの論文を1日かけて議論します。

コロナ禍のなかにあって多くの学会がリモートとなっていますが、状況が許す限りオフラインでの開催を目指しております。コロナの感染状況によってはハイブリッドもしくはオンライン開催とさせていただきます。

参加者全員で、濃密な議論を繰り広げて、実り多き1日にいたしましょう。

2. 開催日時と場所

- 日時：2021年2月27日（日） 10:00～16:40
- 場所：東京都立大学（キャンパス未定）予定。場合によってはオンライン。

3. プログラム（※敬称略）

10:00-10:10 オープニング

第11回 EC 運営委員長：山田仁一郎（京都大学）

10:10-10:15 進行説明

第11回 EC 運営委員会主幹事：木村隆之（九州産業大学）

10:15-11:15 第1報告

「不確実性の高いスタートアップの最初期における支援者の獲得方法とその役割」

報告者：笹森宥穂（東京大学大学院教育学研究科博士前期課程）

討論者：稲葉祐之（国際基督教大学），田路則子（法政大学）

11:25-12:25 第2報告

「バーチャル組織における企業家主導のトランザクティブ・メモリー・システム構築プロセスとその効果」

報告者：田原慎介（公立諏訪東京理科大学）

討論者：稲垣京輔（法政大学），本庄裕司（中央大学）

13:25-14:25 第3報告

「バイオベンチャーの出口選択の決定要因-質的比較分析（QCA）による考察-」

報告者：森口文博（大阪市立大学経営学研究科後期博士課程）

討論者：江島由裕（大阪経済大学），加藤雅俊（関西学院大学）

14:35-15:35 第4報告

「福岡における起業エコシステムの生成過程」

報告者：二宮麻里（大阪市立大学）、大田康博（徳山大学）、三井雄一（西南学院大学）、吉田満梨（神戸大学）

討論者：福島路（東北大学）、飯盛義徳（慶応義塾大学）

15:40-16:30 総括ディスカッション

ファシリテーター：岡室博之（一橋大学）

16:30-16:40 クロージング

企業家研究フォーラム会長：岡室博之（一橋大学）

4. コンファランスの参加者申し込みについて

参加希望の方は、1月31日（月）までにメールにて、お申し込みください。メールには、下記項目を明記して応募して下さい。

メール送付先は、第11回EC運営委員会・木村隆之（kimutaka@ip.kyusan-u.ac.jp）となります。受付完了後、フルペーパーを送付いたします。

題名：第11回EC参加希望

- 1 ご氏名
- 2 ご所属・役職
- 3 メールアドレス
- 4 所属学会
- 5 研究テーマ
- 6 参加方法（会場 or オンライン）

※現時点では会場でのオフライン開催を予定しています。ハイブリッドとなった場合はどちらを希望されるかをお答えください。

5. お問い合わせ先

アントレプレナーシップ・コンファランス運営委員会

木村隆之（九州産業大学） kimutaka@ip.kyusan-u.ac.jp

第11回アントレプレナーシップ・コンファランス運営委員会チーム

山田仁一郎（京都大学）、稲垣京輔（法政大学）、伊藤智明（京都大学）、落合康裕（静岡県立大学）、
木村隆之（九州産業大学）、高橋勲徳（東京都立大学）、田中幹大（立命館大学）、
田路則子（法政大学）、西村成弘（関西大学）、山本聡（東洋大学）、横山恵子（関西大学）